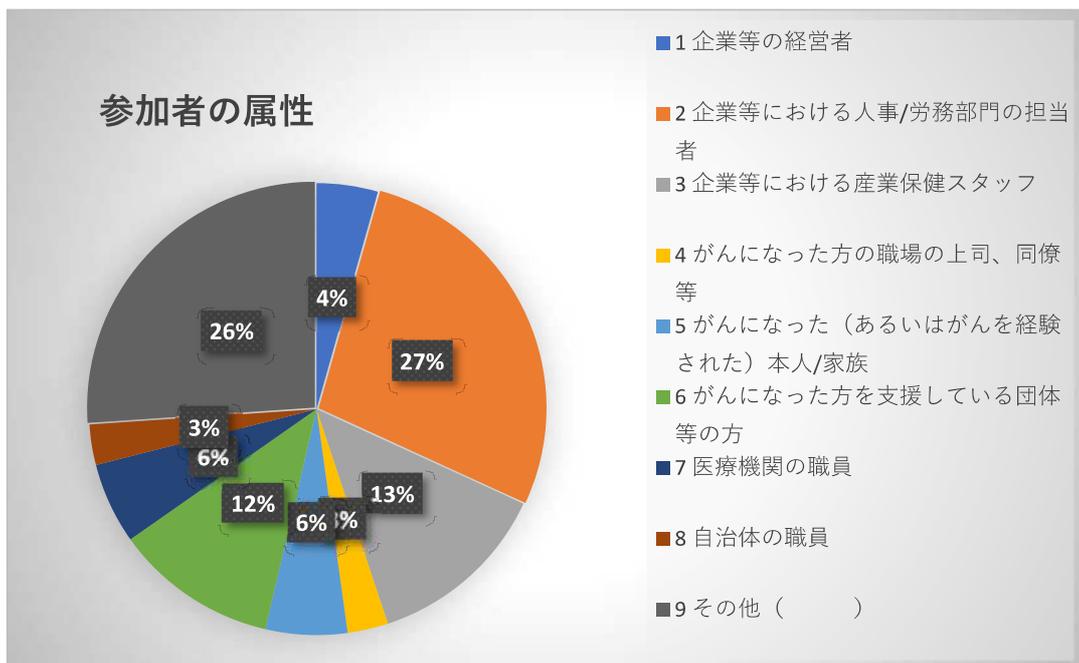


令和5年度 がんになった従業員の治療と仕事の両立支援セミナー  
アンケート集計

申込者数	140
受講者数	115
アンケート回収数	69

問1 ご回答者様についてあてはまるものをお知らせください ※択一

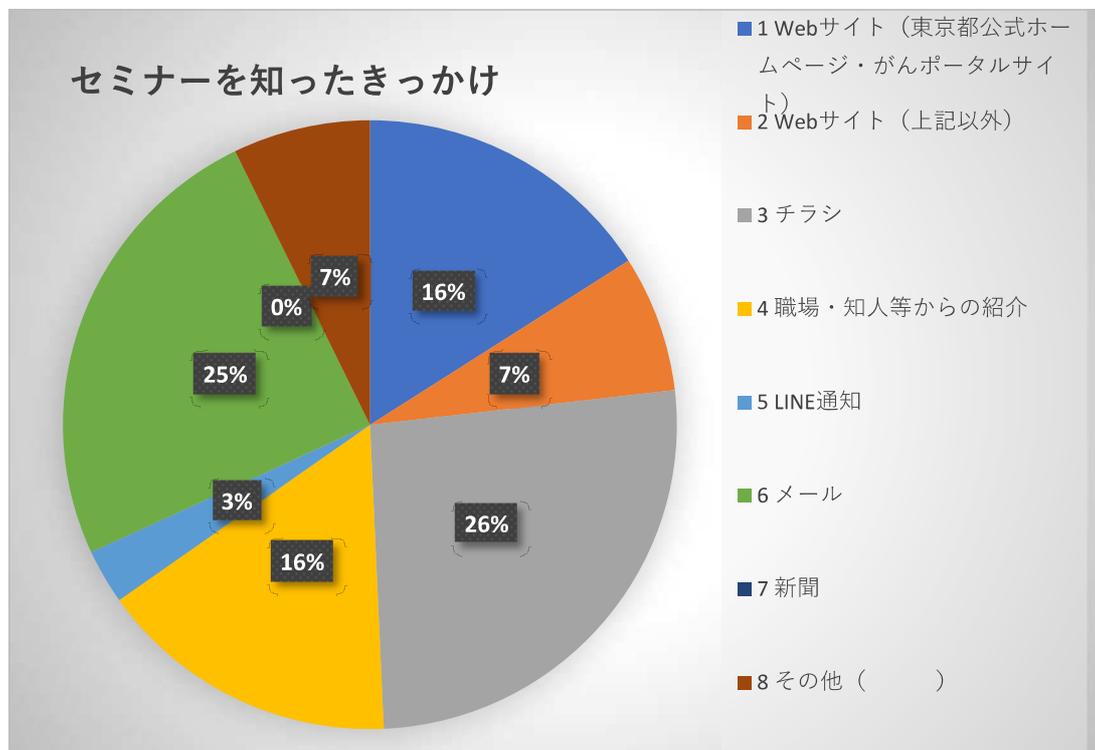
	項目	回答数
1	企業等の経営者	3
2	企業等における人事/労務部門の担当者	19
3	企業等における産業保健スタッフ	9
4	がんになった方の職場の上司、同僚等	2
5	がんになった（あるいはがんを経験された）本人/家族	4
6	がんになった方を支援している団体等の方	8
7	医療機関の職員	4
8	自治体の職員	2
9	その他（ ）	18



問2 本セミナーを知ったきっかけはどれですか。 ※複数選択

	項目	回答数
1	Webサイト（東京都公式ホームページ・がんポータルサイト）	11
2	Webサイト（上記以外）	5
3	チラシ	18
4	職場・知人等からの紹介	11

5	LINE通知	2
6	メール	17
7	新聞	0
8	その他 ( )	5



問3 本セミナーの満足度についてお聞かせください。※択一

	項目	回答数
1	満足	52
2	やや満足	15
3	どちらでもない	2
4	やや不満	0
5	不満	0

問4 本セミナーに期待していた内容は得られましたか。※択一

	項目	回答数
1	得られた	54
2	少し得られた	13
3	どちらでもない	2
4	あまり得られなかった	0
5	得られなかった	0

問5 本セミナーの時間配分はいかがでしたか。※択一

	項目	回答数
1	満足	49
2	やや満足	13
3	どちらでもない	6
4	やや不満	1
5	不満	0

問6 問3～5で回答した理由をお聞かせください。※自由記載

1	就業規則等の見直しの参考になりました。
2	今後復職するにあたり何を企業に相談すれば良いのか事例がなかったので、情報をいただいたから。
3	病気に関すること、両立支援・会社の事例・病気経験者、すべての話が聞けたため。
4	やや長かったから
5	具体的な作成内容などがあると良い
6	両立支援の制度や概論、経験談等、包括したセミナーで、現状を理解することができた。
7	具体的な両立支援の取り組みに関する知識を学ぶことができたため。
8	現状や事例、情報などが知れた為
9	それぞれの立場から多面的に両立支援の話を聞くことができた
10	両立支援のポイントや留意点の理解が深まった
11	具体例があり内容が濃かったので
12	ご自身の体験談などを交えて具体的な治療と仕事の両立支援について話を伺うことができたため。
13	おおむね満足ですが、遠藤先生のお話をもう少し長くとっていただきたいかった
14	休職復職や両立支援を担当していますが、弊社に足りない制度や配慮がたくさんあったように感じます。これから社内で提案していくうえで、どのような提案が必要か、それに伴う根拠等も含めデータや事例を教えていただいたので、大変勉強になりました。
15	それぞれの方の発表が短めで聞きやすかったです。
16	それぞれの方からの話で、それぞれの立場（内側）からの具体的な内容を知ることが出来たので大変参考になりました。
17	専門家の方や、企業の方、がんを体験された方と様々な方面の方の話が聞けたことがよかった。
18	これまで知らない支援やハンドブックの存在を知れたこと、知見も広がった
19	岸田氏の講演で実際の体験談が非常に参考になりました。
20	ご専門領域の異なる先生方の講演の他に、両立支援を行う側の経営者と支援を受けられた方の話など、網羅性の高い内容で充実していました。
21	中小企業としてのケーススタディは大変参考になりました。一方で、現場ありきの業務ですので、代替等について検討が急務であることを改めて認識いたしました。
22	一人ひとりの持ち時間は短めだったがポイントが絞られていて分かり易かった。

23	いろいろな角度から両立支援へのアプローチを知れて参考となりました。
24	様々な立場の方のご意見を聞けて、全て今後の活動の参考になりました。
25	同じテーマに対して多方面で取り組まれている方の意見が聞けた
26	講師の方のバランスが良かった。
27	三好氏の企業での対応の話、岸田氏ご自身の話、遠藤氏・近藤氏・高橋氏の全ての話が勉強になりました。
28	実際に活用できるようにわかりやすかった。
29	良かったです
30	適切な内容で時間配分もよかったから
31	各演題がそれぞれわかりやすく、重複もなく聞くことができました
32	公のサービスや、当事者の体験を通しての施策が参考になりました。
33	新任マネージャーに対する教育に際して、盛り込むべき内容など再確認でき大変有益でした。
34	様々な立場の専門家から話が聞けて良かった
35	発表者の時間がもう少し長いといい。
36	1部の患者への配慮事項、3部の実際に対応された企業の経験が大変参考になった。
37	それぞれの時間が短く、多くの方の話が聞けて良かったです。
38	すべてを視聴することができなかったため

問7 次回のセミナーで取り上げてほしいテーマ・内容があればお聞かせください。※自由記載

1	がん患者の仕事に対する意識や勤務に対する不安、復職後の価値観の変化や不安などの体験談が聞きたい。
2	メンタル罹患者の復職について
3	規定類などを具体的に学びたい
4	内容を掘り下げて、両立支援の制度の活用方法や、会社で制度を作成する為のコツについて取り上げてほしい。
5	難病と仕事の両立支援
6	メンタルヘルスの両立支援
7	両立支援のその後がもっと詳しく知りたいです。どこまでサポートしていくのか、どうなったら支援終了となるのか、等。
8	中小企業ががん患者支援を行った場合の東京都や、国の支援制度の活用方法
9	男性の育児休業等の取得促進について
10	介護問題
11	三好氏の話のように実際に企業と従業員(罹患者)でどのように両立支援に取り組んできたのか、岸田氏のように罹患した人が復職前・治療中・復職後にどのように取り組んできたのかなど、実体験のお話が非常に重要だと思いました。
12	特にありません。
13	がんに罹患された方のご家族の支援
14	メンタル症状への対応
15	抗がん剤治療の知識、種類によって違うと思いますが、基本的なスケジュール等。

16	がんの両立支援に取り組んでいる企業から、企業の風土醸成する取り組み事例
----	-------------------------------------

問8 職場において、がんになった方の治療と仕事を両立させるため、今後、取り組んでいこうと考えていることがあればご記入ください。 ※自由記載

1	私の会社では罹患者が少ないので会社で制度づくりをする場合は積極的に協力したい。
2	相談しやすい職場環境と復帰したいと思われる会社へ
3	まずは、会社に両立支援への理解を求めるところから取り組んでいきたいと思えます。
4	支援制度等の情報周知などに努めていきたいと思えます。
5	柔軟な制度の検討
6	制度の見直し
7	現在、がん経験者の企業内コミュニティを運営しており、その活動を通じ、当事者の自己効力感と会社全体の両立推進にさらにつなげていきたい。
8	職場風土の構築とトップダウンの重要性
9	利用可能な制度の周知（テレワークや時短勤務）、がん治療の経過と就労に関する困りと制度の関連図作成（*近藤先生のお話、スライドは大変勉強になり、社内で行えることはすべて実施していきたいと感じました）
10	2人に1人ががんになる時代での、お互い様の風土づくり。
11	中小企業はこのような準備が大変だと思うので支援組織が力を入れる必要があると思えます。
12	両立支援サポートブックと就業規則を見比べてみたい。
13	社労士の立場として、一社でも多くの企業へ両立支援を普及させていきたい。
14	休職制度の再考の必要性を感じた。
15	制度や仕組み等見直しや整備
16	情報を発信し、悩みを抱える社員がいつでも・誰に知られることなく資料を確認できるようにしておく
17	産業保険総合支援センターへの個別訪問支援等を活用させていただきながら、まずは規定面から社内の意識の醸成を図ります。
18	制度・体制づくり、社員のリテラシー向上など
19	組織風土の醸成へ向けた取り組み（具体的にどうしていくのがよいかは思案中）
20	対話の重視
21	大切なことはいろいろあると思えますが、罹患された方に寄り添いコミュニケーションを取りながら今後についてしっかり考えていくことが重要だと考えています。
22	継続して働ける支援がしたいと思えます。
23	既に用意している両立支援策を従業員に周知すること
24	医療者として患者さんが必要以上に心配にならないよう知識を持って働きたい
25	主治医との連携は、他メンタル疾患等でも、強化していきたいと考えています。
26	形骸化された安全衛生教育よりより広い視点を持って一つ一つの注意喚起やルールを具体的な事例として客観的にみて学び、職場のみならず実生活に、思いやりと協力という形に生かされていくことにつなげていきたい

27	職員向けガイド
28	上司、同僚などががんになった本人の周りの従業員に対して両立支援に関する正確な知識を習得する機会の提供

問9	本日ご紹介した「がんになった従業員の治療と仕事の両立支援サポートブック」について、冊子の送付をご希望でしたらお知らせください。
	シート2参照

問10	その他、ご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。※自由記載
1	本日のスライドは、ダウンロードできますでしょうか。
2	参考資料の開示ツールについてより安全性の高い方法への変更をご検討下さい。社内のネット環境に上手く対応できませんでした。
3	ありがとうございました。
4	良いセミナーを企画頂き、ありがとうございました。
5	充実したセミナーをありがとうございました。
6	勉強させていただきました。フリーランスにとって今回のように無料セミナーは大変ありがたく思っております。ありがとうございました。
7	特にありません
8	このたびは大変わかりやすい内容をどうもありがとうございました。 この貴重な冊子を顧問先企業にもご紹介したいため100部いただけますと助かります。 もし難しい場合は所内で活用したいため10冊いただけますと助かります。 お手数をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。
9	社員の平均年齢があがり、両立支援の整備の必要性を感じていたタイミングでの開催でした。自社での整備にあたり、何を優先に考えるべきかが明確になりました。